

能動的教育手法への挑戦

heuristicな学習経験のために

■ 2012年度 第1回シンポジウム
(2012年7月18日 開催)

che rdc
rdche
rdche
rdc
2012・11
rdc

一橋大学大学教育研究開発センター
全学 FD シンポジウム報告書 第 17 号

目 次

序	大学教育研究開発センター長 筒井泉雄	
2012 年度第 1 回全学 FD シンポジウム		
能動的教育手法への挑戦 heuristic な学習経験のために		
副学長挨拶	副学長（教育・学生担当） 落合一泰	1
第 1 部 プロジェクト型学習からキャリア支援へ		
第 1 講演 社会科学における「資料の収集・保存・活用」教育の基盤研究と実践	社会学研究科 町村敬志	3
資料		
第 2 講演 法律相談によるライブクリニック型臨床法学教育の試行プロジェクト	法学研究科 後藤 昭	14
資料		
第 3 講演 「一橋大学ラーニングデザイン委員会」による学習支援プロジェクト	大学教育研究開発センター 二宮 祐	24
資料		
第 4 講演 留学生の就職支援	国際教育センター 五味政信・西谷まり	34
資料		
第 2 部 新たなメディアによる学習		
第 5 講演 修学支援に関わる遠隔講義実施のための調査および実験	情報基盤センター 伊藤史人	43
資料		
第 6 講演 学内映像配信システム <small>（ひとつぼしチャンネル）</small> を活用した留学生向けガイダンス チャンネルの作成	情報化統括本部 高見澤秀幸	59
資料		
質疑応答	< 司会 > 経済学研究科 水岡不二雄 < 司会 > 言語社会研究科 武村知子	67
主催者挨拶	大学教育研究開発センター長 筒井泉雄	69
参加者アンケート		71
編集後記		77